

香美市都市計画マスタープランの実現に向けての進捗報告 土佐山田北地域 P33～

ゾーン・エリア・拠点	整備方針	1.整備方針の進捗 (目標年は令和21年度)	2.整備方針実現にあたり 主な課題や遅延要因	H.その他と回答した理由	3.方針に対する 今後の対応	A.D.E.Fと回答した理由	備考
自然環境保全ゾーン	・豊かな森林が広がる地域や龍河洞県立自然公園等の区域は、自然環境の保全を図るとともに、自然環境とふれあい、体験できる空間として利用を図ります。	B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り組む予定		
田園環境ゾーン	・農用地等の優良な農地は、農業生産環境の保全を図るとともに、農業基盤整備の推進、認定農業者の育成支援、農地中間管理機構等を利用した農地の利用集積、遊休農地の活用に努めます。	B.順調	H.その他	農地中間管理事業制度の変更	F.その他	取組中	
	・地域の特産品であるニラ、ネギ等の新たな担い手を確保するために、新規就農者の募集、新規就農者向け研修等を実施します。	B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り組む予定		
地域コミュニティエリア	・香長小学校周辺は、空き家バンクへの登録を前提とした空き家の活用や、未利用地を活用し、子育て世代を中心に多様なニーズに対応した規制緩和を検討します。	C.遅れている	B.関係者・住民の合意形成		C.10年後以降取り組む予定		空き家バンク
		A.達成	G.課題なし		A.完了済	高知県開発審査会提案基準第23号に香美市の特定のエリアが追加された。令和8年4月1日から香長小学校周辺の一部で子育て世帯の自己用住宅の建築が可能となる。	規制緩和
自然ふれあいエリア みどりの拠点	・甫喜ヶ峰森林公園、平山親水公園は、野鳥や植物の観察空間等を備えている特性を広くPRし、利用を促します。また、緑豊かな樹々、山野草、野鳥等を鑑賞し、自然との交流に向けて、森林環境資源の保全、充実を図ります。	B.順調	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組む予定		平山親水公園
		B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り組む予定		甫喜ヶ峰森林公園
伝統産業振興エリア	・土佐刃物流通センターや周辺の鍛造場等は、土佐打刃物の鍛造職人を養成するための場所、環境の整備を推進し、土佐打刃物製造の後継者育成に向けた居住環境の創出や事業承継に向けた体制づくりを推進します。	B.順調	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組む予定		
既存集落エリア	・久次、須江等の既存集落は、集落の維持に向けて空き家の活用を図ります。	B.順調	D.他施策との調整		B.10年以内に取り組む予定		

回答の選択肢 1.整備方針の進捗 A.達成 B.順調 C.遅れている D.その他（取り掛かっていない） 2.整備方針実現に主な課題や遅延要因 A.財政的な制約 B.関係者・住民の合意形成 C.用地取得や地権者調整 D.他施策との調整 E.関係機関との協議 F.技術的な問題 G.課題なし H.その他 3.方針に対する今後の対応予定 A.完了済 B.10年以内に取り組む予定 C.10年後以降取り組む予定 D.見直し・再検討中 E.中止 F.その他
--

香美市都市計画マスタープランの実現に向けての進捗報告 土佐山田北地域 P33～

ゾーン・エリア・拠点	整備方針	1.整備方針の進捗 (目標年は令和21年度)	2.整備方針実現にあたり 主な課題や遅延要因	H.その他と回答した理由	3.方針に対する 今後の対応	A,D,E,Fと回答した理由	備考
集落エリア	・繁藤、平山等の比較のままとまって集落が形成されている地域で暮らす人々の生活環境を維持するため、狭隘道路等の改善やデマンド交通の充実等を図ります。	C.遅れている	A.財政的な制約		D.見直し・再検討中	エリア全体での道路改良は不可能であり、具体的な改良箇所を設定する必要がある。	狭隘道路等の改善
		B.順調	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定		デマンド交通の充実等
伝統産業振興拠点	・土佐刃物流通センターは、土佐打刃物に関する知識や技術を経承し、人材を育成する場の整備を推進します。	B.順調	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組み予定		
観光拠点	・香美市地域交流施設（ほっと平山）は、豊かな自然とふれあいながら、様々なものづくりや体験ができる体験型観光の拠点として機能充実を図ります。	B.順調	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定		
歴史文化拠点	・熊野神社本殿は、本市の中で最古の建物であることから、建築特性や歴史的背景等について情報発信に努めます。	A.達成	G.課題なし		A.完了済	令和6年度 案内板更新。	
道路・河川・防災等	・国分川は、過去の氾濫実績を踏まえ、氾濫防止に向けた効果的な河川整備を県に働きかけます。	C.遅れている	A.財政的な制約		C.10年後以降に取り組み予定	協議会を通じて、県への働きかけは行っているが進捗は芳しくない。H28に事情があり整備計画を策定したが、この時点で下流部（南国市）は過去の氾濫実績（98豪雨）を踏まえ、改修済み。上流部の改修は厳しい（手付かず）。	
	・土生川は、河川改修を実現するための事前準備として調査、検討を県に働きかけます。	C.遅れている	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定	県議会へ要望書を提出し、県への働きかけは行っているが進捗は芳しくない。	
公共施設・公園・景観等	・青喜ヶ峰疎水、新改古墳等の歴史・文化資源は、保全を図るとともに、多くの人に知ってもらうよう、場所や価値等の情報発信に努めます。	C.遅れている	A.財政的な制約		C.10年後以降に取り組み予定		

回答の選択肢 1.整備方針の進捗 A.達成 B.順調 C.遅れている D.その他（取り掛かっていない） 2.整備方針実現に主な課題や遅延要因 A.財政的な制約 B.関係者・住民の合意形成 C.用地取得や地権者調整 D.他施策との調整 E.関係機関との協議 F.技術的な問題 G.課題なし H.その他 3.方針に対する今後の対応予定 A.完了済 B.10年以内に取り組み予定 C.10年後以降に取り組み予定 D.見直し・再検討中 E.中止 F.その他

香美市都市計画マスタープランの実現に向けての進捗報告 土佐山田中央地域 P36～

ゾーン・エリア・拠点	整備方針	1.整備方針の進捗 (目標年は令和21年度)	2.整備方針実現にあたり 主な課題や遅延要因	H.その他と回答した理由	3.方針に対する 今後の対応	A.D.E.Fと回答した理由	備考
自然環境保全ゾーン	・ 地域北部の森林や龍河洞県立自然公園等の区域は、自然環境の保全を図るとともに、自然環境とふれあい、体験できる空間として利用を図ります。	B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り組み予定		
	・ 農用地等の優良な農地は、農業生産環境の保全を図るとともに、農業基盤整備の推進、認定農業者の育成支援、農地中間管理機構等を利用した農地の利用集積、遊休農地の活用に努めます。	B.順調	H.その他	農地中間管理事業制度の変更	F.その他	取組中	
田園環境ゾーン	・ 地域の特産品であるニラ、ネギ等の新たな担い手を確保するために、新規就農者の募集、新規就農者向け研修等を実施します。	B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り組み予定		
市街地ゾーン	・ 用途に即した土地利用の規制・誘導を図るとともに、道路、公園等の都市施設の整備を計画的に推進します。	C.遅れている	D.他施策との調整		B.10年以内に取り組み予定		
都市拠点エリア	・ 行政、教育、文化、交通等の生活に必要な都市機能の充実を図るとともに、都市の活性化に向けて、商店街の空き店舗の活用を図り、起業活動を促進します。	B.順調	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定		
	・ 土佐山田駅及びその周辺においては、本市の玄関口として都市の顔に相応しい景観づくりを進め、さらには交通結節点としての機能や、来訪者のためのインフォメーション機能の強化を図ります。	C.遅れている	D.他施策との調整		B.10年以内に取り組み予定	まずは基本構想から取組中	駅周辺の整備
地域コミュニティエリア	・ 舟入小学校及び楠目小学校周辺は、空き家バンクへの登録を前提とした空き家の活用や、未利用地を活用し、子育て世代を中心に多様なニーズに対応した規制緩和を検討します。	B.順調	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組み予定		インフォメーション機能の強化
		C.遅れている	B.関係者・住民の合意形成		C.10年後以降取り組み予定		空き家バンク
		A.達成	G.課題なし		A.完了済	高知県開発審査会提案基準第23号に香美市の特定のエリアが追加された。令和8年4月1日から舟入小学校及び楠目小学校周辺の一部で子育て世帯の自己用住宅の建築が可能となる。	規制緩和

回答の選択肢 1.整備方針の進捗 A.達成 B.順調 C.遅れている D.その他（取り掛かっていない） 2.整備方針実現に主な課題や遅延要因 A.財政的な制約 B.関係者・住民の合意形成 C.用地取得や地権者調整 D.他施策との調整 E.関係機関との協議 F.技術的な問題 G.課題なし H.その他 3.方針に対する今後の対応予定 A.完了済 B.10年以内に取り組み予定 C.10年後以降取り組み予定 D.見直し・再検討中 E.中止 F.その他
--

香美市都市計画マスタープランの実現に向けての進捗報告 土佐山田中央地域 P36～

ゾーン・エリア・拠点	整備方針	1.整備方針の進捗 (目標年は令和21年度)	2.整備方針実現にあたり 主な課題や遅延要因	H.その他と回答した理由	3.方針に対する 今後の対応	A.D.E.Fと回答した理由	備考
産業地区計画検討エリア	・国道195号(あけぼの街道)、山田バイパス、主要地方道前浜植野線の沿道は、新たな店舗や工場等の立地促進に向けた地区計画制度の活用について検討します。	B.順調	B.関係者・住民の合意形成		B.10年以内に取り組む予定		
		D.その他(取り掛かっている)	B.関係者・住民の合意形成		D.見直し・再検討中	計画地の選定を見直す必要があるため。	
伝統産業振興エリア	・土佐打刃物の鍛造場、フラフ製作工房等の伝統産業に関わる後継者の育成や事業承継に向けた体制づくりを推進します。	B.順調	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組む予定		
既存集落エリア	・中野、古町、小島等の既存集落は、集落の維持に向けて空き家の活用を図ります。	B.順調	D.他施策との調整		B.10年以内に取り組む予定		
集落エリア	・予岳、京田等の比較的まとまって集落が形成されている地域は、生活環境の保全や地域コミュニティの維持を図ります。	B.順調	D.他施策との調整		B.10年以内に取り組む予定		
歴史文化拠点	・市史跡に指定されている楠目城跡、談議所城跡等の歴史的資源は、龍河洞県立自然公園内に存在しており、自然の中で歴史にふれることのできる歴史文化拠点として環境整備を進めるとともに、歴史的・文化的な背景や価値についても情報発信に努めます。	D.その他(取り掛かっている)	A.財政的な制約		D.見直し・再検討中	土地所有者から立ち入り制限を申し出があったため。	
	・谷泰山墓所、山田堰、八王子宮は、保全を図るとともに、歴史的・文化的な背景や価値等の情報発信に努めます。	B.順調	B.関係者・住民の合意形成		A.完了済	令和4.5年度 案内看板更新	
みどりの拠点	・泰山公園、物部川緑地(右岸)は、レクリエーションや憩いの場として維持します。	B.順調	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組む予定	遊具の更新時期が迫るなか予算の確保が必要	

回答の選択肢 1.整備方針の進捗 A.達成 B.順調 C.遅れている D.その他(取り掛かっている) 2.整備方針実現に主な課題や遅延要因 A.財政的な制約 B.関係者・住民の合意形成 C.用地取得や地権者調整 D.他施策との調整 E.関係機関との協議 F.技術的な問題 G.課題なし H.その他 3.方針に対する今後の対応予定 A.完了済 B.10年以内に取り組む予定 C.10年後以降取り組む予定 D.見直し・再検討中 E.中止 F.その他

香美市都市計画マスタープランの実現に向けての進捗報告 土佐山田中央地域 P36～

ゾーン・エリア・拠点	整備方針	1.整備方針の進捗 (目標年は令和21年度)	2.整備方針実現にあたり 主な課題や遅延要因	H.その他と回答した理由	3.方針に対する 今後の対応	A.D.E.Fと回答した理由	備考
道路・河川・防災等	・土佐山田駅南側では、都市計画道路山田駅前線の未供用区間の整備促進に併せて、バス、タクシー、一般送迎車両等の動線や待機スペースを確保した駅前広場の整備を図ります。	C.遅れている	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定	整備にあたり、予算の確保が必要	
	・国道195号（あけぼの街道）から土佐山田駅北側へのアクセス道路として、都市計画道路宮前秋月丸線の整備を進めます。また、一般送迎車両等の動線や待機スペースを確保した駅前広場（北）の整備を図るとともに、土佐山田駅を跨いだ北側と南側の往來を円滑化する自由通路の整備について検討します。	C.遅れている	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定	整備にあたり、予算の確保が必要	
	・百年舎、オガタマの木等の歴史・文化資源は、保全を図るとともに、多くの人に知ってもらうよう、場所や価値等の情報発信に努めます。	C.遅れている	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定		
	・西町公園等は、利用者のニーズに沿った整備を推進します。	D.その他（取り掛かっていない）	B.関係者・住民の合意形成		D.見直し・再検討中	地区公園である泰山公園があるため、また児童遊園も近くにある為、公園としての整備は再検討を要する。	
	・図書館は老朽化が著しいことや、様々な利用者ニーズに対応する必要もあることから、新たに整備します。	A.達成	G.課題なし		A.完了済	令和4年11月に香美市立図書館本館を建替え、新図書館の「知の拠点」「交流の場」「発信の場」の3つのコンセプトを具体化する図書館運営をしている。	
	・物部川緑地と連携して住民の憩いや交流空間となる高水敷の整備を関係機関に働きかけます。	B.順調	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組み予定	物部川河道掘削事業（下ノ村地区）において、掘削残土の有効利用による物部川緑地下流域（右岸側）に高水敷造成を予定している。また、同箇所の川裏で整備を検討中の河川防災ステーションにおいても、高水敷整備と一体化できないかの協議を行う。	
	・洪水を安全に流下させるため、物部川の香我美橋下流区間については、引堤、堤防拡幅などの流下能力向上に向けた整備を関係機関に働きかけます。	B.順調	B.関係者・住民の合意形成		B.10年以内に取り組み予定	下ノ村箇所堤防拡幅及び戸板島堤防拡幅が未実施。 下ノ村においては、地元説明完了。 現在用地境界立会中であり、用地買収に向け鋭意作業中。 整備率については、5カ年加速化事業見える化より、堤防整備計画延長約3000mのうち、2180m完成＝72% 戸板島においては、R7地元説明会開催予定。	
	・地域南部住民の生活の移動手段として、公共交通サービスの充実に向けた路線バスやデマンドバス等の公共交通を検討します。	C.遅れている	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定		
・中心市街地の南北交通の要となる都市計画道路新町西町線は、早期完成をめざします。	A.達成	G.課題なし		A.完了済	令和5年度に工事完了。		

回答の選択肢 1.整備方針の進捗 A.達成 B.順調 C.遅れている D.その他（取り掛かっていない） 2.整備方針実現に主な課題や遅延要因 A.財政的な制約 B.関係者・住民の合意形成 C.用地取得や地権者調整 D.他施策との調整 E.関係機関との協議 F.技術的な問題 G.課題なし H.その他 3.方針に対する今後の対応予定 A.完了済 B.10年以内に取り組み予定 C.10年後以降取り組み予定 D.見直し・再検討中 E.中止 F.その他
--

香美市都市計画マスタープランの実現に向けての進捗報告 土佐山田東地域 P40～

ゾーン・エリア・拠点	整備方針	1.整備方針の進捗 (目標年は令和21年度)	2.整備方針実現にあたり 主な課題や遅延要因	H.その他と回答した理由	3.方針に対する 今後の対応	A.D.E.Fと回答した理由	備考
自然環境保全ゾーン	・赤塚山等の森林が広がる地域や龍河洞県立自然公園等の区域は、自然環境の保全を図るとともに、自然環境とふれあい、体験できる空間として利用を図ります。	B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り組む予定		
田園環境ゾーン	・農用地等の優良な農地は、農業生産環境の保全を図るとともに、農業基盤整備の推進、認定農業者の育成支援、農地中間管理機構等を利用した農地の利用集積、遊休農地の活用に努めます。	B.順調	H.その他	農地中間管理事業制度の変更	F.その他	取組中	
	・地域の特産品であるニラ、ネギ等の新たな担い手を確保するために、新規就農者の募集、新規就農者向け研修等を実施します。	B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り組む予定		
地域コミュニティエリア	・片地小学校及び佐岡コミュニティセンター周辺は、空き家バンクへの登録を前提とした空き家の活用や、未利用地を活用し、子育て世代を中心に多様なニーズに対応した規制緩和を検討します。	C.遅れている	B.関係者・住民の合意形成		C.10年後以降取り組む予定		
		A.達成	G.課題なし		A.完了済	高知県開発審査会提案基準第23号に香美市の特定のエリアが追加された。令和8年4月1日から片地小学校及び佐岡コミュニティセンター周辺の一部で子育て世帯の自己用住宅の建築が可能となる。	
産学連携・研究学園交流エリア	・高知工科大学との連携により、特産品や伝統工芸品等を活用した本市の新たなブランド開発に取組みます。	D.その他（取り掛かっている）	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組む予定		
	・大学関係者、学生を対象とした居住や大学関係者、地域住民が利用する生活利便施設の誘導施策について検討します。	B.順調	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組む予定	高知県開発審査会提案基準第23号に香美市の特定のエリアが追加された。令和8年4月1日から高知工科大学周辺で大学職員の自己用住宅や職員及び学生用の共同住宅、小売・飲食店等が建築可能となる。	
産業地区計画検討エリア	・現在整備中の山田バイパス沿いは、高知自動車道へのアクセスの良さを生かした新たな工業流通団地等の整備について検討します。	D.その他（取り掛かっている）	B.関係者・住民の合意形成		D.見直し・再検討中	計画地の選定を見直す必要があるため。	
既存集落エリア	・神母ノ木、船谷、仁井田等の既存集落は、集落の維持に向けて空き家の活用を図ります。	B.順調	D.他施策との調整		B.10年以内に取り組む予定		
集落エリア	・逆川、佐野、宮ノ口等の比較的まとまって集落が形成されている地域は、生活環境の保全や地域コミュニティの維持を図ります。	B.順調	D.他施策との調整		B.10年以内に取り組む予定		
清流保全エリア	・片地川、仁井田川、後入川は、蛍が生息しやすい環境を保全するとともに、環境学習の場として活用可能な多様な動植物が生息するビオトープづくりを推進します。	C.遅れている	D.他施策との調整		C.10年後以降取り組む予定		

回答の選択肢 1.整備方針の進捗 A.達成 B.順調 C.遅れている D.その他（取り掛かっている） 2.整備方針実現に主な課題や遅延要因 A.財政的な制約 B.関係者・住民の合意形成 C.用地取得や地権者調整 D.他施策との調整 E.関係機関との協議 F.技術的な問題 G.課題なし H.その他 3.方針に対する今後の対応予定 A.完了済 B.10年以内に取り組む予定 C.10年後以降取り組む予定 D.見直し・再検討中 E.中止 F.その他

香美市都市計画マスタープランの実現に向けての進捗報告 土佐山田東地域 P40～

ゾーン・エリア・拠点	整備方針	1.整備方針の進捗 (目標年は令和21年度)	2.整備方針実現にあたり 主な課題や遅延要因	H.その他と回答した理由	3.方針に対する 今後の対応	A.D.E.Fと回答した理由	備考
研究学園交流拠点	・高知工科大学は、地域産業の発展、技術革新に向けた研究開発を促進するとともに、学生による地域貢献、活性化活動に対する取組を支援します。	D.その他（取り掛かっている）	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組み予定		地域産業の発展等
		B.順調	G.課題なし		F.その他	補助金を交付している。継続して支援を行う。	大学の支援
産業研究拠点	・森林総合センター、高知県立林業大学校、香美農林合同庁舎は、本市の農林業の発展を支える人材の育成や地域産業技術の調査、研究の拠点として機能強化を図ります。	B.順調	G.課題なし		F.その他	県管理の施設であるが、開催されるイベントや研修会等の案内の広報物（チラシ・パンフレット等）を市役所窓口を設置・掲示をし、窓口での案内を通じて、市民および市内事業者への普及啓発を行っており、今後も継続的に実施する。	
	・高知テクノパークへは、試験研究施設や情報通信業等の先端技術企業、製造業に関わる企業の誘致を促進します。	B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り組み予定		
歴史文化拠点	・龍河洞は、良好な自然環境と景観を有した貴重な財産として保全を図ります。また、快適に散歩できる環境整備や、外国人も訪れやすい環境整備を図ります。	B.順調	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組み予定		
	・神母神社は、保存を図りつつ、歴史的・文化的な背景や価値について情報発信に努めます。	C.遅れている	A.財政的な制約		C.10年後以降に取り組み予定		
みどりの拠点	・鏡野公園、林業技術センター自然の森、さるが滝周辺、物部川緑地（左岸）は、利用環境の向上を図ります。	C.遅れている	E.関係機関との協議		F.その他	鏡野公園（県）についてはクリーンアップ推進協議会にて、利用環境の向上を物部川緑地（左岸）は大川祭りの会場として草刈により、維持管理を図っている。さるが滝、自然の森については未着手。	
道路・河川・防災等	・主要地方道龍河洞公園線の幅員の狭い箇所は、高知テクノパークへのアクセス強化に向けて、早期の改修を県に働きかけます。	C.遅れている	C.用地取得や地権者調整		B.10年以内に取り組み予定	県道改良促進期成同盟会を通じて要望書を提出し、県への働きかけは行っているが、用地交渉に時間を要している。	
	・物部川左岸の一部にある浸水想定区域の解消に向けては、必要な河川整備を関係機関に働きかけます。	B.順調	D.他施策との調整		C.10年後以降に取り組み予定	気候変動を考慮した治水計画の見直しに伴い、「流域治水プロジェクト2.0」への国事業メニューとして位置付け。今後、基本方針における計画規模の見直しを実施中であり、5年以内に基本方針・整備計画見直し予定。工事着手は他事業との調整もあり、10年以降の予定。	
公共施設・公園・景観等	・森林総合センター等を活用し、森林環境教育、体験学習等を市内各地で展開できるような体制づくりを進めます。	A.達成	G.課題なし		A.完了済		
	・神母神社の橋の大本等の歴史・文化資源は、保全を図るとともに、多くの人に知ってもらうよう、場所や価値等の情報発信に努めます。	C.遅れている	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定		

回答の選択肢 1.整備方針の進捗 A.達成 B.順調 C.遅れている D.その他（取り掛かっている） 2.整備方針実現に主な課題や遅延要因 A.財政的な制約 B.関係者・住民の合意形成 C.用地取得や地権者調整 D.他施策との調整 E.関係機関との協議 F.技術的な問題 G.課題なし H.その他 3.方針に対する今後の対応予定 A.完了済 B.10年以内に取り組み予定 C.10年後以降に取り組み予定 D.見直し・再検討中 E.中止 F.その他
--

香美市都市計画マスタープランの実現に向けての進捗報告 香北地域 P43～

ゾーン・エリア・拠点	整備方針	1.整備方針の進捗 (目標年は令和21年度)	2.整備方針実現にあたり 主な課題や遅延要因	H.その他と回答した理由	3.方針に対する 今後の対応	A.D.E.Fと回答した理由・備考	備考
自然環境保全ゾーン	・間伐や鳥獣対策により森林環境の保全に努めます。	B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り 組む予定		
	・御在所山は、良好な眺望地点として、訪れやすい環境づくりに努めます。	D.その他(取り掛かっていない)	H.その他	御在所山をどう整備をすれば目標達成となるか不明であるため	D.見直し・再検討 中	御在所山整備の必要性を再確認する必要があるため	
田園環境ゾーン	・農用地等の優良な農地は、農業生産環境の保全を図るとともに、農業基盤整備の推進、認定農業者の育成支援、農地中間管理機構等を利用した農地の利用集積、遊休農地の活用を図ります。	B.順調	H.その他	農地中間管理事業制度の変更	F.その他	取組中	
	・地域の特産品である大葉、菌床しいたけ、ゆず等の新たな担い手を確保するために、新規就農者の募集、新規就農者向け研修等を実施します。	B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り 組む予定		
地域拠点エリア	・香北支所周辺は、美良布地区集落活動センターを中心にコミュニティ活動を推進し、さらには、道の駅美良布、やなせたかし記念館アンバマンミュージアム等の施設を活用して交流機能の充実を図ります。	B.順調	B.関係者・住民の合意形成		B.10年以内に取り 組む予定		
自然ふれあいエリア	・川の内川周辺は、自然の中でバーベキューやスポーツ等を楽しめるほか、川遊びができる空間を有しており、水とふれあうエリアとして保全と活用を図ります。	B.順調	B.関係者・住民の合意形成		B.10年以内に取り 組む予定		
	・香北の自然公園は、四季折々の花を觀賞し、美良布地区を眺望できる場所として空間整備を図ります。	C.遅れている	A.財政的な制約		B.10年以内に取り 組む予定		
	・土佐塩の道は、香南市から物部町大栃まで塩が運ばれていた歴史を多くの人に知ってもらい、後世に伝えていくための情報発信やイベントの開催等を図ります。	B.順調	B.関係者・住民の合意形成		B.10年以内に取り 組む予定		
集落エリア	・美良布、韭生野等の比較的まとまって集落が形成されている地域は、周辺の小規模集落と連携し、生活環境の保全や地域コミュニティの維持を図ります。	B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り 組む予定		

回答の選択肢 1.整備方針の進捗 A.達成 B.順調 C.遅れている D.その他(取り掛かっていない) 2.整備方針実現に主な課題や遅延要因 A.財政的な制約 B.関係者・住民の合意形成 C.用地取得や地権者調整 D.他施策との調整 E.関係機関との協議 F.技術的な問題 G.課題なし H.その他 3.方針に対する今後の対応予定 A.完了済 B.10年以内に取り 組む予定 C.10年後以降取り 組む予定 D.見直し・再検討 中 E.中止 F.その他
--

香美市都市計画マスタープランの実現に向けての進捗報告 香北地域 P43～

ゾーン・エリア・拠点	整備方針	1.整備方針の進捗 (目標年は令和21年度)	2.整備方針実現にあたり 主な課題や遅延要因	H.その他と回答した理由	3.方針に対する 今後の対応	A.DEFと回答した理由・備考	備考
観光拠点	・やなせたかし記念館アンパンマンミュージアム、やなせたかし記念館詩とメルヘン絵本館、吉井勇記念館、轟の滝、大荒の滝は、より一層の賑わいづくりのために、周辺施設等との連携を推進するほか、訪れやすい環境整備を推進します。	B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り組み予定		轟の滝、大荒の滝
		B.順調	A.財政的な制約		A.完了済	やなせたかし記念館アンパンマンミュージアム、詩とメルヘン絵本館は令和6年度に大規模改修を実施した。今後は、適切な維持管理に努める。また、周辺施設関係者や市関係各課で周辺会議を実施し、連携を図っている。	吉井勇記念館、やなせたかし記念館アンパンマンミュージアム、やなせたかし記念館、詩とメルヘン絵本館
歴史文化拠点	・大川上美良布神社は、文化財に指定されている社殿、神庫等の建築物の保全を図るとともに、秋の例大祭に執り行われる御神幸について広くPRします。 ・溪鬼荘は、歴史的・文化的な背景や価値について情報発信に努めます。	B.順調	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定		
		C.遅れている	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定		
みどりの拠点	・日ノ御子河川公園キャンプ場は、水や緑に囲まれた自然空間を活用し、ふれあいや交流環境の充実を図ります。	B.順調	B.関係者・住民の合意形成		B.10年以内に取り組み予定		
道路・河川・防災等	・一般県道久保大宮線、一般県道日ノ御子土佐山田線は、災害時等における国道195号の代替路線となることから、車線の拡幅、視距の改善等に向けて県に働きかけます。	C.遅れている	C.用地取得や地権者調整		B.10年以内に取り組み予定	県道改良促進期成同盟会を通じて要望書を提出し、県への働きかけを行っている。用地交渉に時間を要している。	
	・消防署香北分署は老朽化しており、消防業務や地域の防災拠点として新たに整備します。	A.達成	G.課題なし		A.完了済	令和3年度に整備済のため	
公共施設・公園・景観等	・国道195号の「あじさいロード」では、今後もあじさいの維持管理を行い、良好な景観の保全を図るとともに、来訪者がゆったりと観賞できる場所等の整備について検討します。	B.順調	F.技術的な問題		B.10年以内に取り組み予定		
	・高照寺地藏堂(千体地藏)、バクチノ木等の歴史・文化資源は、保全を図るとともに、多くの人に知ってもらうよう、場所や価値等の情報発信に努めます。	C.遅れている	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定		

回答の選択肢 1.整備方針の進捗 A.達成 B.順調 C.遅れている D.その他（取り掛かっていない） 2.整備方針実現に主な課題や遅延要因 A.財政的な制約 B.関係者・住民の合意形成 C.用地取得や地権者調整 D.他施策との調整 E.関係機関との協議 F.技術的な問題 G.課題なし H.その他 3.方針に対する今後の対応予定 A.完了済 B.10年以内に取り組み予定 C.10年後以降取り組み予定 D.見直し・再検討中 E.中止 F.その他
--

香美市都市計画マスタープランの実現に向けての進捗報告 物部地域 P46～

ゾーン・エリア・拠点	整備方針	1.整備方針の進捗 (目標年は令和21年度)	2.整備方針実現にあたり 主な課題や遅延要因	H.その他と回答した理由	3.方針に対する 今後の対応	A.D.E.Fと回答した理由・備考	備考
自然環境保全ゾーン	・間伐や鳥獣対策により森林環境の保全に努めます。	B.順調	G.課題なし		F.その他	取組中	
	・三嶺、矢筈山、綱附森、白髪山、石立山等は、歩いて楽しむことができる登山道や案内標識等の整備について検討します。	C.遅れている	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組む予定		
田園環境ゾーン	・農用地等の優良な農地は、農業生産環境の保全を図るとともに、農業基盤整備の推進、認定農業者の育成支援、農地中間管理機構等を利用した農地の利用集積、遊休農地の活用等に努めます。	B.順調	H.その他	農地中間管理事業制度の変更	F.その他	取組中	
	・地域の特産品であるゆず等の新たな担い手を確保するために、新規就農者の募集、新規就農者向け研修等を実施します。	B.順調	G.課題なし		B.10年以内に取り組む予定		
地域拠点エリア	・物部支所周辺は、医療施設を維持しつつ、ライダーズイン奥物部、奥物部ふるさと物産館等の観光施設等の情報発信に努めます。	B.順調	F.技術的な問題		B.10年以内に取り組む予定	令和7年度より、奥物部ふるさと物産館指定管理者による情報発信が開始している。 その他、市の公式HPによる情報発信を行っているが、SNSを活用した効果的な情報発信等についての検討が必要である。	医療施設以外
		B.順調	E.関係機関との協議		F.その他	医療施設（大柄診療所・物部歯科診療所）については、民間の医療機関と指定管理協定を締結しており、今後も継続していくために検討が必要がある。	医療施設
自然ふれあいエリア	・べふ峡は、豊かな自然の中を散策しながら自然を鑑賞することができるエリアとして機能の充実を図ります。	C.遅れている	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組む予定	「べふ峡休憩所」の施設改修については実施済み、 管理運営については、「べふ峡温泉」の管理運営と合わせて検討している。	
	・土佐塩の道は、香南市から物部町大柄まで塩が運ばれていた歴史を多くの人に知ってもらい、後世に伝えていくための情報発信やイベントの開催等を図ります。	B.順調	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組む予定		土佐塩の道
集落エリア		B.順調	B.関係者・住民の合意形成		B.10年以内に取り組む予定		情報発信やイベントの開催等
	・大柄地区の比較的まとまって集落が形成されている地域で暮らす人々の生活環境を維持するため、狭隘道路等の改善や土佐山田地域を結ぶ公共交通ネットワークの確保に努めます。	B.順調	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組む予定		
観光拠点	・べふ峡温泉は、自然の中で中らぐことができ、ゆったりとした時間を過ごすことができる環境づくりに努めます。	C.遅れている	H.その他	令和6年4月1日から休業中、運営再開は未定である。	B.10年以内に取り組む予定	現在休業中、再開及び整備方針は未定である。	
		C.遅れている	H.その他	農林漁業体験実習館は、令和7年3月31日に指定管理を取り消しに伴い閉館した。今後は地区集会所としての利用について検討する。 別府キャンプ場（商工観光課）については、べふ峡温泉場の管理運営と併せて検討する。	D.見直し・再検討中	商工観光課と連携して協議中、令和8年度にべふ峡温泉を含む施設の運営管理を公募する予定。	農林漁業体験実習館
	・別府キャンプ場、農林漁業体験実習館等を活用して、地域の魅力や人々と交流する体験学習、農業体験等について検討します。	C.遅れている	H.その他	別府キャンプ場は、令和6年4月1日から休業中で、農林漁業体験実習館は、令和7年4月1日から休業中であり、いずれも運営再開は未定である。	B.10年以内に取り組む予定	現在休業中、再開及び整備方針は未定である。	別府キャンプ場

回答の選択肢 1.整備方針の進捗 A.達成 B.順調 C.遅れている D.その他（取り掛かっていない） 2.整備方針実現に主な課題や遅延要因 A.財政的な制約 B.関係者・住民の合意形成 C.用地取得や地権者調整 D.他施策との調整 E.関係機関との協議 F.技術的な問題 G.課題なし H.その他 3.方針に対する今後の対応予定 A.完了済 B.10年以内に取り組む予定 C.10年後以降に取り組む予定 D.見直し・再検討中 E.中止 F.その他

香美市都市計画マスタープランの実現に向けての進捗報告 物部地域 P46～

ゾーン・エリア・拠点	整備方針	1.整備方針の進捗 (目標年は令和21年度)	2.整備方針実現にあたり 主な課題や遅延要因	H.その他と回答した理由	3.方針に対する 今後の対応	A.D.E.Fと回答した理由・備考	備考
歴史文化拠点	・塩ヶ峰公土方神社は、土佐塩の道との歴史的な関係もあることから、保全を図るとともにその存在をPRします。	C.遅れている	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定		
みどりの拠点	・大栃公園は、物部グラウンド、奥物部湖に近接していることから一体的な利用の促進を図るとともに、大栃集落の人々のいこいの場として、環境整備を図ります。	A.達成	G.課題なし		A.完了済	令和7年度にダム周辺整備事業を活用し、大栃公園内の遊歩道舗装、モニュメントの更新、支障木の伐採等を実施。	
	・物部グラウンドで開催される奥物部湖湖水祭は、多くの人に訪れていただけるような仕組づくりと併せて地域の魅力等の情報発信について検討します。	B.順調	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定		
道路・河川・防災等	・主要地方道安芸物部線、一般県道久保大宮線は、隣接市町村を結ぶ道路や、三嶺へと繋がるアクセス道路であるため、車線の拡幅、視距の改善に向けて県に働きかけます。	C.遅れている	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定	県道改良促進期成同盟会を通じて要望書を提出し、県への働きかけは行っているが、進捗は芳しくない。	
	・大栃分団屯所は老朽化しており、非常時や災害時における活動の拠点として新たに整備します。	A.達成	G.課題なし		A.完了済	令和5年度に整備済のため	
公共施設・公園・景観等	・奥物部ふるさと物産館のレストラン・展示室を隣接するふるさと市・テナントとの連携を図り、地域の魅力を発信する施設としての活用について検討します。	A.達成	G.課題なし		A.完了済	令和6年度に改修工事を施工し、指定管理者を公募により選定した。現在は、施設を活用して指定管理運営中である。	
	・物部川、上韭生川、奥物部湖等は、水とふれあう場づくりや川の魅力・大切さを学ぶ機会づくりに努めます。	A.達成	G.課題なし		B.10年以内に取り組み予定		奥物部湖
	D.その他（取り掛かっていない）	H.その他	取り組み方法について検討中。	D.見直し・再検討中	取り組み方法について検討する。	物部川、上韭生川	
	・小松神社、大日寺の大杉、神池の柳、大栃のムクノキ等の歴史・文化資源は、保全を図るとともに、多くの人に知ってもらうよう、場所や価値等の情報発信に努めます。	C.遅れている	A.財政的な制約		B.10年以内に取り組み予定		
	・物部地域に伝えられている土佐の神楽（いざなぎ流御祈禱）は、国の重要無形民俗文化財に指定されており、保全、継承を図ります。	A.達成	A.財政的な制約		F.その他	現在は、物部いざなぎ流保存会を中心に保存と継承が行われています。その保存会が継続して活動できるように市や地域でサポートを行う。	
	・笹普賢堂の夏祭りの踊りは、地域独自の伝統文化として保全を図ります。	D.その他（取り掛かっていない）	H.その他	限界集落の地域において、ごく少数の住民の方々によって細々と継承されている状況であり、今後どのような保全策が効果を発揮し得るのか、その方向性を見出せていない。	D.見直し・再検討中	関係部署とも協議の上、今後の対応について保全の可否を含め検討する。	

回答の選択肢 1.整備方針の進捗 A.達成 B.順調 C.遅れている D.その他（取り掛かっていない） 2.整備方針実現に主な課題や遅延要因 A.財政的な制約 B.関係者・住民の合意形成 C.用地取得や地権者調整 D.他施策との調整 E.関係機関との協議 F.技術的な問題 G.課題なし H.その他 3.方針に対する今後の対応予定 A.完了済 B.10年以内に取り組み予定 C.10年後以降取り組み予定 D.見直し・再検討中 E.中止 F.その他
--

香美市都市計画マスタープランの実現に向けての進捗報告 P49～

分野	主たる施策の整備	短期（令和2年度～令和6年度）に完了・着手すべき事項	1.進捗状況	2.主な課題や遅延要因	その他と回答した理由	3.今後の対応	その他と回答した理由・備考
土地利用	都市計画提案制度の制定	都市計画提案制度に必要な条例の制定	A.達成	G.課題なし		A.完了済	条例ではなく、要綱、要領を定めた。
	産業地区計画検討エリア（商業施設立地の地区計画）	新たな商業施設立地に向けて事業の提案の募集、選定作業計画の策定、事業の実施	D.その他（取り掛かっていない）	E.関係機関との協議		B.10年以内に取り組み予定	
	地域コミュニティエリア	コミュニティ維持の方策の計画、調整、運用の開始	B.順調	E.関係機関との協議		F.その他	年度内を目途に取組中
	産学連携・研究学園交流エリア	立地特性を生かした、住宅、宿泊施設、商業施設などの立地誘導に向けた方策の計画、調整、運用の開始	B.順調	E.関係機関との協議		F.その他	年度内を目途に取組中
	市立図書館建設事業	施工	A.達成	G.課題なし		A.完了済	
	消防香北分署建設事業	設計、施工	A.達成	G.課題なし		A.完了済	
	大柄分団屯所整備事業	計画、設計、施工	A.達成	G.課題なし		A.完了済	
	立地適正化計画の策定	計画の検討	D.その他（取り掛かっていない）	D.他施策との調整		B.10年以内に取り組み予定	JR土佐山田駅周辺まちづくり基本構想策定後に着手
道路・交通	都市計画道路見直し	見直し、計画の変更、廃止	D.その他（取り掛かっていない）	B.関係者・住民の合意形成		B.10年以内に取り組み予定	
	（新）新町西町線整備事業	施工	A.達成	G.課題なし		A.完了済	
	（国）山田バイパス整備事業	用地交渉等調整、施工	C.遅れている	C.用地取得や地権者調整		B.10年以内に取り組み予定	
河川・上下水道	横堀雨水幹線整備事業	施工	A.達成	G.課題なし		A.完了済	
	水道施設整備事業	管理・修繕	B.順調	C.用地取得や地権者調整		B.10年以内に取り組み予定	
	物部川河川整備事業（国土交通省事業）	高水敷等整備事業の実施	B.順調	G.課題なし		C.10年後以降に取り組み予定	高水敷整備については、整備必要箇所において流下能力が確保した箇所から着手予定。整備率は、5カ年加速化見える化より、全延長1100mのうち、213m完成。

回答の選択肢 1.進捗状況 A.達成 B.順調 C.遅れている D.その他（取り掛かっていない） 2.主な課題や遅延要因 A.財政的な制約 B.関係者・住民の合意形成 C.用地取得や地権者調整 D.他施策との調整 E.関係機関との協議 F.技術的な問題 G.課題なし H.その他 3.今後の対応 A.完了済 B.10年以内に取り組み予定 C.10年後以降に取り組み予定 D.見直し・再検討中 E.中止 F.その他
